

第 54 号議案

通告外ですが、ただ今の討論を聴いていて、ひとことだけ討論に参加させていただきます。

今年度の保険料改定において、今回も値上げになりました。

全国平均からみると、当市の保険料は平均以下となっていますが、どうしても気にかかるのは低所得者への対応です。

財政運営が盤石である箕面市としては、やはり市独自の減免を実施すべきです。

ちなみに東京では、国分寺市、国立市、三鷹市をはじめ、多くの市が独自減免を実施しています。これは低収入にのみ、第 1～第 3 段階を対象に、所得 120 万円以下の方に当たりますが、預貯金が少ない、居住以外の不動産がないなどの条件付きで、2 分の 1 から 3 分の 1 程度の減免を行っています。また他市では国による低所得者第 1 号保険料の軽減についても、西東京市では 0.43 と、箕面市の 0.45 より、より手厚い減免になっています。

介護保険料が高すぎるために返って介護サービスをためらうということがないよう、市が適切な減免措置を行うべきであることを訴えまして、私の反対討論といたします。